

施策構成事業事業評価一覧表

施策名	1302	農業の担い手の育成
-----	------	-----------

【事業類型】

- 1 正規職員人件費のみの事業
- 2 国の法令に基づいて実施する事務（生活保護、賦課徴収事務、年金事務、戸籍・住基台帳事務、選挙事務、広域組合の負担金などの市の裁量が及ばない事務）
- 3 負担金のみの事業（イベント等の実行委員会への負担金を除く）
- 4 組織や職員を管理するための内部事務管理事務（財務事務、人事管理事務、企画事務、議会事務など）
- 5 施設の維持管理費のみの事業（高熱水費や法定の保守点検委託料など。施設の修繕料）
- 6 施設を維持管理するための運営業務（施設やそれに付随する車両等の運転業務委託、公園などの管理業務、清掃委託）
- 7 課内事務を行う上で必要となる事務的経費のみで構成される事業（条例委員の報酬、旅費、需要費、役務費のみで構成）
- 8 団体等への負担金及び補助金が予算の大半を占めるもの・・・補助金は、補助金要綱及びガイドラインにおいて精査されている。
- 9 ハード事業で、中長期の年度計画（事業費含む）を策定し認められた事業
- 10 ハード1,000万円未満、ソフト事業100万円未満（事業類型1～9以外）
- 11 ハード1,000万円以上、ソフト100万円以上（事業類型1～9以外）

【事業概要シート作成有無】

新規・拡充・重点

NO → 事業概要シート作成【不要】

YES → 事業概要シート作成【必要】

妥当性（市の関与）

- a…市が実施することが妥当である
- b…見直す余地がある
- c…市が実施する緊急性が認められない

有効性（施策貢献度）

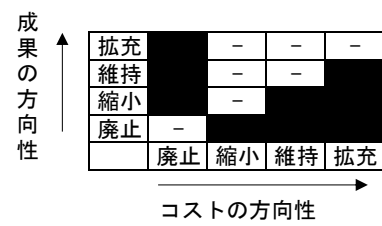
- a…施策への貢献度が高い
- b…施策への貢献度が著しく高いとはいえない
- c…成果の向上が見込まれない

効率性（コスト）

- a…コストを見直す余地がない
- b…検討する余地がある

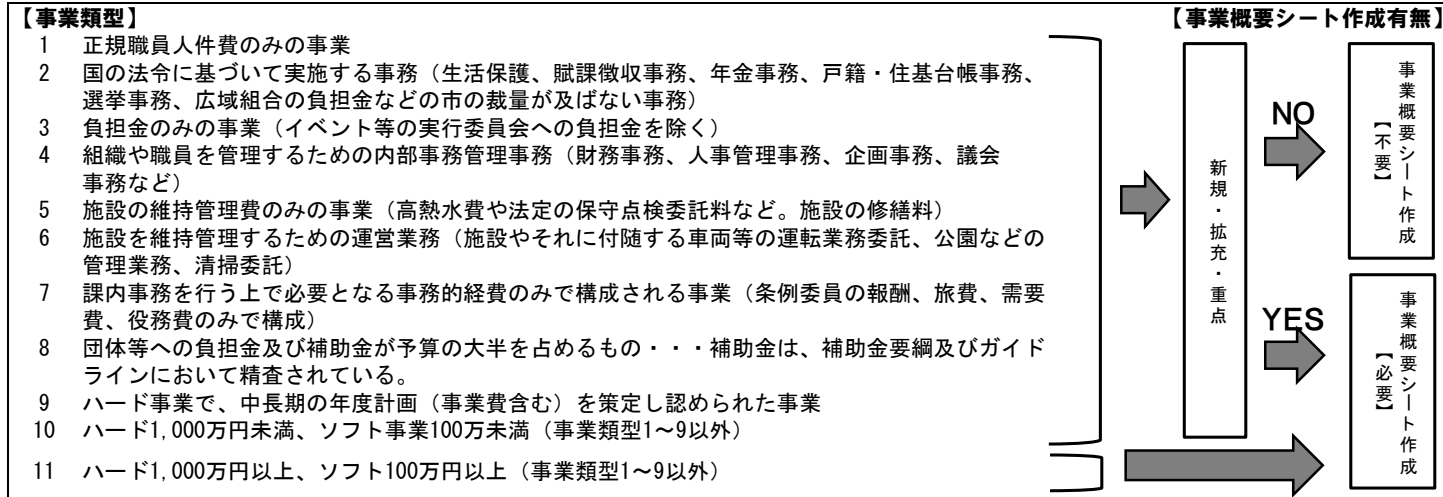
総合評価

- A…計画通りに事業を進めることが適当
- B…事業の進め方の改善検討
- C…事業規模・内容又は実施主体の見直しの検討
- D…事業の抜本的見直し、休・廃止の検討



NO	事業名	担当課	事業内容	事業類型シート	妥当性	有効性	効率性	総合評価	事業費			人件費		H30 判定コスト	主な指標	単位	H28		H29	H30	H30 判定成果	重点等	事業の方向性		
									H28 決算	H29 予算	H30 見込	H28 決算	H29 予算				目標	実績						目標	目標
1	経営所得安定対策直接支払推進事業	農林水産振興課	①対象作物の農業者別生産数量目標設定ルール等の説明 ②交付申請書や営農計画書の申請書類の配布・回収 ③作付面積の確認及び交付金の支給のためのデータ入力	8	a	a	b	A	3,557	5,044	5,534	3,062	4,834	拡充	取組者数	人	850	478	850	850	維持	-	-	-	-
				無	妥当	貢献度高	余地あり	事業推進																	
2	県産米ブランド化推進事業	農林水産振興課	長崎県中央農業協同組合が実施する下記の事業に対し一部補助を行う。 ・「にこまる」の面積拡大と付加価値米としてのJA米の生産指導、講習会の開催。 ・水稲除草剤比較検討会、刈り取り適期検討会等の開催。	8	a	a	b	A	303	303	400	509	1,045	拡充	検討会、講習会開催回数	回	8	8	8	8	維持	-	-	-	-
				無	妥当	貢献度高	余地あり	事業推進																	
3	米需給調整システム化推進事業	農林水産振興課	市が農協等に対して行う米の需要量に関する情報の提供、米の生産調整方針の作成に関する助言指導、米農家の生産状況等を把握するための電算処理による情報管理、生産実施状況の現地確認等、米の数量調整を行うのに必要な事務を行う。 経営所得安定対策直接支払推進事業へ組換	10	a	a	b	A	447	448	0	509	985	廃止	米生産量	t	2,724	2,401	2,722	0	廃止	-	-	-	-
				無	妥当	貢献度高	余地あり	事業推進																	
4	無人ヘリオペレーター養成事業	農林水産振興課	病害虫防除作業委託先：大村市無人ヘリオペレーター養成 無人ヘリオペレーターの養成	10	a	a	b	A	720	720	936	509	621	拡充	無人ヘリオペレーター養成数	人	15	15	15	3	縮小	-	-	-	-
				無	妥当	貢献度高	余地あり	事業推進																	
5	農業後継者結婚対策事業（婚シェルジェおむら） 【大村の農業を新たに担う「担い手」づくり事業へ組替】	農林水産振興課	農業体験（収穫体験など）を含む男女交流イベントを実施する。 ※参加者から参加費用の一部を負担してもらう。	10					1,000	0	0	1,745	0	廃止	開催数	組	3	3	0	0	廃止	-	-	-	-
				無																					
6	農業人材強化支援事業	農林水産振興課	1. 農業次世代人材投資事業交付金の給付（独立・自営就農を行う45歳未満の新規就農者に対し年間150万円を5年間給付する。） 2. 人・農地プランの見直しを行う。 3. 認定農業者を対象にした融資（スーパーL資金）の当初5年間無利子化（国庫対応）	2	a	a	a	A	13,769	19,819	16,010	3,383	3,809	縮小	農業次世代人材投資事業交付金の給付者数	人	6	10	12	12	維持	-	-	-	-
				無	妥当	貢献度高	余地なし	事業推進																	
7	青年農業者活動事業	農林水産振興課	農業技術・経営の実践能力を取得することを目的に活動する大村市青年農業者会の事業費に対し、一部を補助する。 （事業内容） ・栽培管理技術の向上（竹チップを使ったカボチャ栽培） ・農業後継者の獲得活動・視察研修・青年交流会等 ・もち米の生産加工（田植、福刈り等）	8	a	b	a	A	300	350	600	891	820	拡充	会員数	人	12	12	16	16	維持	-	-	-	-
				無	妥当	貢献度低	余地なし	事業推進																	
8	担い手育成支援事業	農林水産振興課	大村市担い手育成総合支援協議会に対し、認定農業者の確保・育成や集落営農組織の法人化に対する補助を行う。	8	a	b	b	B	1,138	700	610	2,646	2,294	縮小	認定農業者数	人	249	238	231	231	維持	-	-	-	-
				無	妥当	貢献度低	余地あり	改善検討																	

施策名	1302	農業の担い手の育成
-----	------	-----------



妥当性（市の関与）

a…市が実施することが妥当である
b…見直す余地がある
c…市が実施する緊急性が認められない

有効性（施策貢献度）

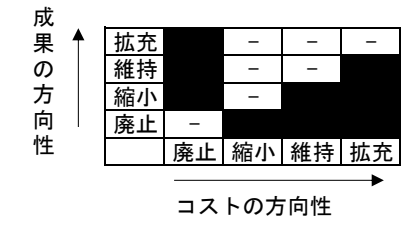
a…施策への貢献度が高い
b…施策への貢献度が著しく高いとはいえない
c…成果の向上が見込まれない

効率性（コスト）

a…コストを見直す余地がない
b…検討する余地がある

総合評価

A…計画通りに事業を進めることが適当
B…事業の進め方の改善検討
C…事業規模・内容又は実施主体の見直しの検討
D…事業の抜本的見直し、休・廃止の検討



NO	事業名	担当課	事業内容	事業類型シート	妥当性	有効性	効率性	総合評価	事業費			人件費		H30 判定 コスト	主な指標	単位	H28		H29 目標	H30 目標	H30 判定 成果	重点 等	事業の 方向性			
									H28	H29	H30	H28	H29				目標	実績								
									決算	予算	見込	決算	予算													
																										拡充 維持 縮小 廃止 廃止 縮小 維持 拡充
																										拡充 維持 縮小 廃止 廃止 縮小 維持 拡充
																										拡充 維持 縮小 廃止 廃止 縮小 維持 拡充
																										拡充 維持 縮小 廃止 廃止 縮小 維持 拡充
																										拡充 維持 縮小 廃止 廃止 縮小 維持 拡充
																										拡充 維持 縮小 廃止 廃止 縮小 維持 拡充
																										拡充 維持 縮小 廃止 廃止 縮小 維持 拡充

